

貸借対照表

第13期 2022年 3月31日 現在

株式会社パワー・アンド・IT

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	131,444	流動負債	1,319,042
現金及び預金	54,537	短期借入金	1,240,000
売掛金	66,351	未払金	34,400
貯蔵品	10,433	未払費用	27,808
前払費用	114	未払法人税等	7,434
その他	7	預り金	543
		その他	8,854
固定資産	2,323,931		
有形固定資産	2,311,327		
建物	1,310,275	負債合計	1,319,042
建物附属設備	885,566	(純 資 産 の 部)	
構築物	52,979	株主資本	1,136,333
車両及び運搬具	0	資本金	495,000
器具及び備品	62,506	資本剰余金	495,000
無形固定資産	3,027	資本準備金	495,000
電気通信施設利用権	1,675	利益剰余金	146,333
電気供給施設利用権	1,352	その他利益剰余金	146,333
投資その他の資産	9,576	繰越利益剰余金	146,333
繰延税金資産	9,576		
		純資産合計	1,136,333
資産合計	2,455,375	負債・純資産合計	2,455,375

個別注記表

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産…………… 最終仕入原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…………… 定額法によっている。

(3) 収益及び費用の計上基準

当社の主要な事業は、データセンター事業であり、契約に基づき顧客にコンピュータ及びこれに付帯する設備の保守、管理、運営、工事、並びに設置場所を提供する履行義務を負っている。当該契約は、一定の期間にわたり履行義務を充足する取引であり、履行義務の充足の進捗度に応じて収益を認識している。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理…………… 税抜方式によっている。

2. 会計方針変更に関する注記

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当事業年度の期首から適用し、約束した財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとした。なお、これに伴う当事業年度の損益に与える影響はない。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の数 普通株式 19,800株

(2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの

2022年6月開催予定の定時株主総会において決議予定

① 配当金の総額	21,780,000円
② 配当の原資	利益剰余金
③ 1株当たりの配当額	1,100円
④ 基準日	2022年3月31日
⑤ 効力発生日	2022年7月29日

4. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示している。